



令和5年5月27日に開催された潮来第一中学校の体育祭です。

3年生にとっては最後の体育祭でしたね。お疲れ様でした。

移住者から潮来はどう見えるか？

第2回定例会 11名の議員市政を問う

議会デジタル化へ

インタビュー

広報編集委員会

移住者

横地 YOKOCHI

綾人 AYATO



横地さんProfile：1986年7月29日生まれ。東京都出身。潮来市在住。2児の父。経営コンサルティング会社 副部長。高速バスで都内まで通勤。趣味はサイクリングとSUP。潮来市に来てからSUP（サップ）を始める。2022年にはSTAND IBARAKIというプログラムで潮来の資源「水辺」を舞台にしたプロジェクトを設定・活動し、STAND IBARAKI 賞を受賞。

※SUP＝スタンドアップパドルボード。サーフボードの上に立ち、1本のパドルで左右を交互に漕ぎ、海や川などの水面を進むウォータースポーツ。

※STAND IBARAKI＝茨城でチャレンジしたい！という方が自ら設定したプロジェクトのオーナーとして、そのプロトタイプ（原型・試作品の意味）を実践する6か月のプログラム。

―普段はどんなお仕事をしてますか？
―平日は潮来と東京を往復していて、コンサルタントとして企業再生とか事業計画などを支援しています。

―どうして潮来に住むことになったんですか？

―理由は2つあって。1つは、家族の健康のため。もう1つは、東京で働く自分も、鹿嶋で働く妻も仕事を続けたかったので、両立するにはどこがいいか考えました。潮来なら高速バスも頻繁に出るし、いいんじゃないかってなりました。1年間アパートに住ん

でみて、大丈夫そうなら家を購入しようって決めていました。で、潮来がいいところだったので家買っちゃいました（笑）

―サップをやってみようと思ったきっかけは何だったんですか？

―子供も日の出小学校に通っていて私たちのふるさとなる場所では何か根っこを生やしたいと思ったんです。元々自転車で走るのが好きで水の周りを走っていたんですけど、水の上でも何かできないかなと思って仲間とサップを始めました。





「潮来に足りないものは、何ですか？」

「バスターミナルの周辺に何もありませんよね。私みたいに東京との2拠点で生活している人たちをもっと呼び込みたいということであれば、ターミナル周辺に何かほしいですね。そうじゃないと人を呼び込めないと感じます。

あと、潮来って、水がすごく近いんですね。サップをしていても何処からでもすぐに上がれるじゃないですか。普通は堤防とかなんですよ。こういう場所って、実は中々ないんです。

「潮来はどこを変えていきたいと思いますか？」

まずは、潮来に住んでいる皆さんが潮来の良さを知って、体験して、もっと発信していかないと他からも来てくれないと思います。

それと、潮来は地産地消していません。私自身もそうやってしまっているんですけど、他市で稼いできて、他市にお金を使い、潮来に寝に戻って来る。買い物に行くとなると隣の神栖や鹿嶋が多いです。コンサル目線と言うとこれではないと思うんですね。

「潮来には空き家が多いですが、この空き家をリノベーションして活用するのはどう思いますか？」

「『日本一の水路』の事業に共鳴していて、いま私も仲間と水辺活性のための事業を進めています。歴史ある水路をサップで巡るツアーは、実は地元の人こそ再発見があって楽しんでもらえてます。サップだけじゃなくて、水辺にもっと滞在する仕掛けを作りたいですね。私自身も今よりもっと潮来で過ごす時間を増やしたいと思っています。

「別荘として活用するのがいいと思いますね。場所も千葉の奥の方だと行きにくいなと思うけど、潮来なら都内からも近くていいですね。ただ、潮来のことをもっと知ってもらわないと、「じゃあ山梨行こうか」となってしまうんですね。



インタビュを終えて：今回は外から見た潮来の良いところやどういった事が足りないのかを教えていただければと思いインタビューを行いました。インタビューしてみると普段住んでいると潮来市の良さがわかってるようで、わからないことが多い。また、自分達とは違った視点で潮来を見られていることに感嘆いたしました。横地さんのように潮来の良さを知り潮来に住んで良かったと言ってくれる方をもっと増やしたいと思いました。横地さんのご協力に感謝しつつ、広報委員会としては、これからも色々な市民の皆様の声に耳を傾け、議会だより「みらい」に役立てて行きたいと思っています。

移住者から潮来はどの見えるか？

令和5年第1回臨時会／議案結果一覧・議案質疑

令和5年第2回定例会／議案結果一覧・議案質疑

一般質問

委員会審査

提言書を提出しました／紙の書類作成からデジタル化へ！

令和5年 第1回臨時会

会期 5月15日（1日）

議案5件を全会一致で可決

▼議決結果一覧

議案番号	議案表題等	内 容	結果
承認第2号	専決処分事項の承認を求めることについて（潮来市税条例の一部を改正する条例）	地方税法等の一部を改正する法律等が交付されたことに伴い、市税条例の一部を改正するもの	承認
承認第3号	専決処分事項の承認を求めることについて（潮来市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	地方税法等の一部を改正する法律等が交付されたことに伴い、国民健康保険税条例の一部を改正するもの	承認
承認第4号	専決処分事項の承認を求めることについて（令和5年度潮来市一般会計補正予算（第1号））	予算総額136億1,229万1千円とするもの（1億9,729万1千円を追加）	承認
承認第5号	専決処分事項の承認を求めることについて（令和5年度潮来市一般会計補正予算（第2号））	予算総額136億4,724万8千円とするもの（3,495万7千円を追加）	承認
議案第21号	令和5年度潮来市一般会計補正予算（第3号）	予算総額138億3,367万5千円とするもの（1億8,642万7千円を追加）	可決

※今回の臨時会では、委員会に付託された案件はありません。

議案ピックアップ

承認第4号 専決処分事項の承認を求めることについて（令和5年度潮来市一般会計補正予算（第1号））

問 コロナワクチン接種について負担金と補助金の積算根拠は？

答 春開始の接種は65歳以上、基礎疾患をもつ方、医療従事者など8,800人見込み、秋開始の接種は初回接種を終えた5歳以上全ての方を対象で18,400人を見込んでいる。会場運営、人件費などを含めて予算に計上している。



議案第21号 令和5年度潮来市一般会計補正予算（第3号）

問 水道料金の減免はいつからいつまで？

答 令和5年5月から7月までの使用分（6月、7月、8月請求分）が減免となる。



令和5年 第2回定例会

会期 5月30日～6月16日（18日間）

■審議された議案等

- ・市長提出議案
- ・議員発議

計10件

9件
1件

■11名の議員が市政一般について質問

要約した内容を7～17ページに掲載しました。

■委員会審査

常任委員会による議案の審査をしました。

▼議決結果一覧

議案番号	議案表題等	内 容	結果
報告第1号	繰越明許費繰越計算書について（令和4年度一般会計）	令和4年度の予算を令和5年度に繰越し	報告
報告第2号	事故繰越し繰越計算書について（令和4年度一般会計）		報告
報告第3号	繰越計算書について（令和4年度水道事業会計）		報告
報告第4号	繰越計算書について（令和4年度下水道事業会計）		報告
報告第5号	一般財団法人潮来市開発公社の経営状況について	令和4年度事業報告及び事業収支決算書と令和5年度事業計画書及び事業収支予算書を提出	報告
報告第6号	株式会社いたこの経営状況について	令和4年度決算報告書及び令和5年度事業計画書を提出	報告
議案第22号	潮来市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び潮来市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	消防団員の処遇改善を図るため、総務省消防庁が新たに定めた基準に基づき、年額報酬、出動報酬及び費用弁償について改正を行うもの	可決
議案第23号	令和5年度潮来市一般会計補正予算（第4号）	予算総額139億7,930万2千円とするもの（1億4,562万7千円を追加）	可決
発議第3号	子ども医療費の無償化を国の制度で行う事を求める意見書	地方自治法第99条の規定により提出	可決
議案第24号（追加議案）	令和5年度潮来市一般会計補正予算（第5号）	予算総額139億8,142万5千円とするもの（212万3千円を追加）	可決

議案ピックアップ

報告第6号 株式会社いたこの経営状況について

問 コロナ前と比較して、フォーの売り上げはどうなったか？

答		
	平成30年度	448万6,815円
	令和 4年度	591万1,215円

131.7%アップしている。



報告第6号 株式会社いたこの経営状況について

問 まちづくり観光事業部の令和4年度事業費1,439万5千円の内容は？

答		
	宿泊	231万円
	通年の舟運事業	160万6千円
	あやめまつりの舟運事業	779万4千円
	物販	268万5千円



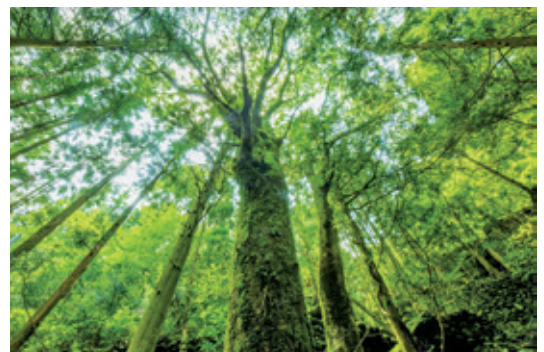
議案第23号 令和5年度潮来市一般会計補正予算（第4号）

林業総務費 委託料 246万8千円

問 詳しい内容は？

答 全国育樹祭の機運醸成を図るための経費で森林環境譲与税を活用

道の駅周辺 県民の森	の植栽管理	149万2千円
公用車85台へPR用マグネット シート170枚作成		37万4千円
PR映像作成		45万1千円
横断幕作成		15万1千円



議案第23号 令和5年度潮来市一般会計補正予算（第4号）

体育施設費 備品購入費 154万円

問 内容は？

答 今までかすみの郷公園の芝刈りに使用していた草刈り機のエンジンが故障してしまった。老朽化により部品調達が困難なため新たに乗用草刈り機を購入する。



一般通告質問 気になるQ&A

「物価高騰対策」で市独自の支援を！

問 給付対象外の子育て世帯と高齢者世帯に市独自の支援を検討してはどうか伺う。

答 榊原市民福祉部長
対象外の子育て世帯 国や県の動向を注視するとともに、子育て世帯等の状況把握に努めたい。

対象外の高齢者世帯 推奨事業分の交付金を活用した実施計画メニューの中の水道基本料金減免事業で、高齢者世帯を含めて、市民全体に幅広く交付金の活用を図っていく。

「防犯カメラ」の増設で防犯対策強化を図れ！

問 「防犯カメラ」増設の市の見解を伺う。

答 石神教育部長

小学校5校、中学校4校に各14基設置している。現在は、潮来第一中学校と日の出中学校から増設の要望を受けている。また、修繕要望のあった潮来小学校は、学校側と設置場所など協

議した上で、本年度、修繕・設置していきたい。

答 庄司副市長

各自治区、諸団体からの設置要望が今後あった際には、犯罪発生状況などを踏まえながら警察署と協議をして、慎重に判断していきたい。

問 消費生活センターへの相談や特殊詐欺等の現状と対策強化を伺う。

答 大崎観光商工課長

消費生活センターへの特殊詐欺等に関わる相談件数は、令和4年度16件、令和3年度13件であり、若干増加傾向にある。茨城県警においては、地域警察官が高齢者宅を1軒1軒訪問し、発生状況や手口など、具体的な数値を示しつつ説明した上で、具体的対策の直接指導を6月1日から実施している。

「デマンドタクシー交通」の実証実験を

問 近隣市の現況と今後の取り組みの見解を伺う。

答 河瀬企画政策課長

近隣市の現況

自治体名	運行開始	運行経費（R3年度）
鹿嶋市	H30年度	3,795万4,000円
神栖市	H20年度	5,986万3,000円
行方市	H20年度	2,459万0,000円
鉾田市	R3年度（再編）	2,640万5,000円

※運行経費については、茨城県HP「令和3年度県内市町村が運行する地域公共交通システム等データ一覧」を参考
また、鉾田市の経費については、10月1日～の半年間

今後の取り組み

潮来市地域公共交通活性化協議会を通じて、持続可能な公共交通の形成に向けて協議を行いながら、総合的に判断していきたい。

「移住定住促進」の強化を図れ！

問 「移住定住ハンドブック」作成と今後の取り組みを伺う。

答 河瀬企画政策課長
作成 実績のある先進自治体などを参考にしながら研究していく。

今後の取り組み 既に行っている移住定住支援事業、企業支援など本市の魅力や強みを積極的にアピールする情報発信の強化が必要だと考える。

答 庄司副市長

現在も移住定住HP「潮来暮らし」に様々な情報を集約している。更に充実させられるよう取り組んでいきたい。



質問者 ひらた けんぞう
平田 健三



移住者から潮来はどうか見えるか？

令和5年第1回臨時会／議案結果一覧・議案質疑

令和5年第2回定例会／議案結果一覧・議案質疑

一般質問

委員会審査

提言書を提出しました／紙の書類作成からデジタル化へ！

一般通告質問 気になるQ&A

独居高齢者支援について

問 令和4年度末現在での独居高齢者は何名か？潮来市在宅福祉サービスを利用している方は何名か？

答 榊原市民福祉部長
独居高齢者数
1,094人（名簿登録者数）

サービス利用者数

安否確認ふれあい事業	10名
緊急通報システム端末の貸出事業	16名
ヘルパー派遣事業	1名
見回り支援事業	4名

再問 潮来市在宅福祉サービスの利用者が少ないようであるが、市民の皆様への広報・情報提供は？

答 下河高齡福祉課長

民生委員児童委員協議会や地域包括支援センター会議で情報共有をしている。今後もHPや広報紙等を通して情報提供していく。

問 見回り支援安否確認事業の訪問介護員の仕事内容は？

答 榊原市民福祉部長

ヘルパーが訪問し、声かけを行っている。訪問時に心配なことを聞いたり、体調の変化などを観て、その方に何か課題があれば保健師などの専門職や病院

等につないでいる。

再問 依頼者の様子について、高齡福祉課への報告は？

答 下河高齡福祉課長

毎月、実績報告書を提出してもらい、訪問日時、在宅の有無、健康状態、相談内容、連絡事項等を報告してもらっている。

防犯灯設置状況について

問 防犯灯の設置要望件数とその設置割合は？

答 庄司副市長

設置要望件数	設置数	設置割合
133件	65件	約48.9%

令和2年4月～令和5年5月25日

再問 防犯灯の設置要望に対して設置率が100%に至らない要因について伺う。

答 高品総務課長補佐

年間30基の新規防犯灯設置を予定している。設置基準に照らし合わせ、予算の範囲内で優先順位をつけて設置していきたい。

問 潮来市の防犯灯の設置基準は？

答 庄司副市長

市街地で50mに1箇所、その他の地域では100mに1箇所となっている。

問 各中学校の通学路における

防犯灯設置対策は十分か？

答 庄司副市長

現在、中学校から通学路へ防犯灯設置の要望があり、学校と設置場所などを調整中。今後、市民や学校から要望があれば、その都度現場を確認して、必要に応じて検討していく。

北斎公園を会場とする水郷潮来花火大会について

問 水郷潮来花火大会に向けての進捗状況は？

答 大崎観光商工課長

第1回実行委員会では、花火の打ち上げ費用が令和元年度と比較して高騰していること、前回同様の打ち上げ発数を目標として協賛金等を募っていくこと、開催日程を秋頃の予定とすることを確認した。今後は、予算の再提示と開催日時を決定していく。

問 水郷潮来花火大会と関連した余興案は？

答 大崎観光商工課長

前回は、大道芸人や和太鼓の演奏など、打ち上げ前にイベントを実施。今年は、新たに地元区長、牛堀小・中学校PTA会長、地域おこし協力隊などの協力をいただき、これまでの余興のスタイルを継承しつつ、より花火大会を楽しめるよう協議していく。



はじめ

志村

質問者



問 5,000発の花火を打ち上げる総費用は？

答 大崎観光商工課長

約2,300万円を見込んでいる。

問 市の補助金485万円、機敷席の販売、協賛金などのかなりの資金になるのか、想定額は？

答 大崎観光商工課長

市の補助金に機敷席、駐車場等のエリアを増設した販売分とその他の協賛金を合わせて1,815万円見込んでいる。

問 花火打ち上げの総費用の一部として過疎債の活用は？

答 河瀬企画政策課長

過疎対策事業債は、総務省によると、「将来にわたり過疎地域の持続的発展に資する事業を対象」としており、効果が一過性の事業に要する経費については対象外とされている。よって、花火打ち上げ費用等への充当は厳しいものと考えている。

一般通告質問 気になるQ&A

市民協働での働き方改革について

問 職員が事務局となり、市民が参画する多くの会議や協議会などがコロナ禍を経て、一気に開催されているが混乱はないか？

答 庄司副市長

コロナ禍の3年間、対面形式の会議や研修など自粛されていたため、業務について申し送り十分になってきているものもある。例えば、協議会等のコロナ禍前の運営方法を熟知している職員がいない。各種団体についても役員改正があり、新たに役職に就かれた方からどのようにやればよいのか分からない等のお話を伺っている。

問 どう対応するのか？

答 宮内総務課長補佐

全てをコロナ前の状態に戻すわけではなく、戸惑いを持たれている方に対して現況に合った対応を今後適宜検討していきたい。

問 リモートや書面での経験を活かし、非効率であるものは改善し、市民と職員が「負担」ではなく「やりがい」と感じ、皆が参画しやすい環境を整えるべきと考えるが見解を伺う。

答 庄司副市長

効率化を念頭に置きながら、DX導入など時代に合わせたやり方を取り入れ、市民の皆さんが参画しやすい環境づくりに努めていきたい。今後は、関係者と協議した上で必要な会議は廃止するなど改善を図っていきたい。

問 私は対面、リモート、書面のメリットを活かし、ハイブリッド型のまちづくりが必要であると考えている。

■リモート会議・書面開催

メリット	自宅や職場からでも参加可能
デメリット	コミュニケーションの希薄化、事務局の業務が煩雑 パソコンや通信回線などの環境を整える必要がある

■対面の会議

メリット	コミュニケーションが取りやすい 議論を活発に行うことができ、意思決定がしやすい
デメリット	会議場所まで移動する必要がある

答 宮内総務課長補佐

市民の皆さんの負担とならないことが重要だと考える。各種団体の運営に関しても、コロナ禍で経験した新しい働き方を生かし、メリット、デメリットを十分に精査した上で会議の開催方法などの改善を行い、多くの方が参画しやすい、市民協働のまちづくりを図っていきたい。

『DX戦略室』について

問 新たな取り組みではあるが、市民にとってどのようなものになるのか？

答 河瀬企画政策課長

市役所の窓口に行かなくても手続が可能になったり、オンラインでの手続が困難な市民の方は、窓口にお越しいただいた際にタブレットやマイナンバーを活用して、記入する手間を省略化することを想定している。

問 デジタル化に不安を持つ市民の方も多い。対応は？

答 河瀬企画政策課長

潮来市が目指すDXは、住民サービスの向上を主な目的として、デジタル技術を用いて、新

しい価値を生み出したり仕組みを変えること。このために、デジタル技術という手段を使いながら、誰も取り残さないまちづくりを進めていくことを目指す。

問 職員のリスクリングについてはどのような考えを持っているか？

答 河瀬企画政策課長

職員のデジタル人材の育成が重要だと考える。このため、市長を含め全職員がDX基礎研修動画を視聴したところであり、今後も職員研修を実施し、職員がデジタル技術を上手く活用できるように研修の継続的な実施を考えている。

※リスクリングは新たな分野や職務にて新しい知識やスキルを習得すること



質問者 いいじま 飯島 やすひろ 康弘



一般通告質問 気になるQ&A

越境した竹木の切り取りについて！

民法改正により越境された土地の所有者が一定の条件を満たす場合切れるようになった

問 市道等の境界線を越えた場合の対応は？

答 常井建設部長

竹木の所有者に枝を切除するように催告し、基本的には2週間程度で切除をしないときは道路管理者が切り取ることができるようになった。今後、通学路などの歩行者が多い、幅員が狭い道路や車両通行が危険である等の道路状況に応じながら、適切に対応していきたい。

問 市でのルール化はできているのか？

答 安藤環境課長

民法上は不動産と扱われるため、当事者同士で対応してもらうことを前提として相談者へ助言する。

放課後学童クラブ教室の広さは十分か？

問 児童生徒一人当たりの広さ（設置条例で一人当たり確保すべき広さが決められている）のバランスを崩している教室の有無、対応は？

答 実川子育て支援課長

登録児童全員が同日に利用することはないが、利用日によっては人数が多く一時的に教室が狭いと感じるクラブもある。学童クラブの担当課や教育委員会、学校と協力をして、連携を取っている。

問 コロナ禍でとても頑張っていた施設。学校を利用してることから、空き教室があれば柔軟に対応するべきでは？

答 横田教育長

制度的なこともあるため、今後検討していきたい。

問 環境整備、保護者等要望の調整は？

答 榊原市民福祉部長

環境整備 児童が過ごす施設の備品等については現場の支援員から聞き取り、また、設備の不具合などは担当職員が現場を確認し、いずれも優先度や必要性を考慮し、購入、修繕している。

要望の調整 市担当者や委託業者との会議で情報共有している。

その際に、保護者からの要望や事業者からの課題などを協議し、対応をしている。また、各学童の主任支援員が中心となり保護者等からの相談や要望を受け、対応・調整をしている。

土砂災害警戒区域の点検方法は？

問 対象区域の定期点検方法と結果は？

答 庄司副市長

おおむね5年に一度の法定点検として簡易な測量を行い、前回調査との比較等しながら、市内77か所全ての土砂災害警戒区域を令和4年度に点検。調査の結果、大きな変化は見受けられないと潮来土木事務所から報告を受けた。

問 地域住民には結果報告しているのか？

答 庄司副市長

特に報告等はしていないが、市民の方からご相談があれば、潮来土木事務所と連携して個別に対応したい。

問 対象区域の地籍調査は済んでいるのか？

答 常井建設部長

本市には土砂災害警戒区域が77か所あり、その内36か所は地籍調査が完了している。現在、第7次10箇年計画（令和2年～11年）に基づき、上戸地区の地籍調査を進めている。計画が完了するまでには、その中にある土砂災害警戒区域の5か所が完了する予定。引き続き計画的に地籍調査の促進に努めていきたい。

茨城県立サッカースタジアムについて



かねひら 兼平
なおい 直紀

問 今までの経過や今後について伺う。

答 酒井企業立地戦略室長

昨年5月に候補地提案書を提出。その後、協議を進めてきたが、新スタジアムは、鹿嶋市内での建設検討を進めると鹿島アントラーズより報告があった。一方、潮来市は、将来的な鹿行地域の活性化や鹿島アントラーズのさらなる発展を考慮して、市内に鹿島アントラーズを活用した地域連携拠点の整備について調査・検討を行うことにした。

問 地域連携拠点とは？

答 酒井企業立地戦略室長

現時点で具体的な内容は決まっていない。どういう機能を導入するか、どういう場所かということも含めて調査・検討を進めていきたい。



質問者

一般通告質問 気になるQ&A

第72回水郷潮来あやめまつりについて

問 誰が見ても今年のあやめは丈が短く細いと感じると思うが、肥料が足りないのか？病気が発生しているのか？

答 大崎観光商工課長

現時点では、病気が発生している状況は確認してない。また、通常どおりに施肥をしている。今後、専門機関と協議・相談をしながら、改善できることは改善をしていきたい。



問 アイモア駐車場を借りることはできないか？

答 大崎観光商工課長

現在は、無料の駐車場として、市営内洲駐車場や長勝寺東駐車場、民間の駐車場を案内をしている。駐車場の確保は、旧アイモア駐車場に限らず、現在稼働している無料駐車場、民間の駐車場の利用状況等の実情を調査して、場所や必要台数について研究していきたい。

問 6月2日の台風2号の影響で、大雨。早くに水門を閉めて強制排水すればあやめ園への浸水を防げたのでは？

答 庄司副市長

前川排水施設は、霞ヶ浦の河川工事事務所が操作作成要領にのっとって操作している。所長と市長で密接な連携を取って水門の開け閉めをしており、今回、市長も私も現場へ出向き越水しないよう排水の状況を確認していた。現在、前川が越水してしまっただけで、結果的にあやめ園は浸水してしまっただけで、幸いなことに一般住民の住宅への被害はなかった。

日本一の水路整備事業の花植えについて

問 昨年度の花植え予算400万円の執行状況を伺う。

答 河瀬企画政策課長

津軽河岸あと広場周辺の花植えは49万1,383円

南幹線用水路大洲閘門から谷塚橋の区間の桜木の植樹は308万円

問 南幹線用水路の護岸に植栽した桜の詳細内容や内訳を伺う。また、どのような方法で業者を選定して工事を発注したか？

答 河瀬企画政策課長

前川市民プールの南側の南幹線用水路、大洲閘門と谷塚橋の延長約600mの区間にソメイヨシノ

60本を植樹した。工期は、令和5年2月28日と3月24日となる。

問 事件になった不法投棄の産廃の撤去は完全に終結しているのか？

延方須賀・古高にある柴田解体作業場跡地について

問 事件になった不法投棄の産廃の撤去は完全に終結しているのか？

答 安藤環境課長

平成6年と11年頃にかけて発生した事案であり、当事者は検挙され、産廃の一部は搬入業者が撤去。さらに、平成13年には茨城県が行政代執行を行い、崩落の危険性がなくなる高さまで撤去した。終結をしたと捉えている。

問 市役所の不法投棄の監視パトロールはどのように行われているか？

答 安藤環境課長

令和4年度は月2回、潮来市内の定期パトロールをしている他に、不定期のパトロールもしている。令和5年4月以降は要注意の現場が発生しているため、休日にパトロールを追加して、職員3人体制で実施している。

問 現在、残土が運び込まれているようだが、何処からどれだけの

量であるのか？また、不法性はないのか、市としての責務を伺う。

答 安藤環境課長

この場所は、過去に不法投棄の搬入があり、令和元年に市が撤去命令を発出した。当事者へは、これまで継続的に指導、事情聴取など実施してきたが、令和5年2月に大型の重機を搬入して、残土の移動をしていることが判明。現場確認を行い、残土搬出計画を提出するよう指導した。これ以後、市と行方警察署のパトロールを強化して、動きを注視している。

再問 行政代執行、市の撤去費用の負担はあったか？

答 安藤環境課長

撤去に要した費用2,100万円。当事者に請求しているが、全額は回収できていない。未納額1,846万5,322円。この費用負担は、国と茨城県、潮来市がそれぞれ3分の1ずつ負担となっている。



質問者 田崎 清



移住者から潮来はどうか見えるか？

令和5年第1回臨時会／議案結果一覧・議案質疑

令和5年第2回定例会／議案結果一覧・議案質疑

一般質問

委員会審査

提言書を提出しました／紙の書類作成からデジタル化へ！

一般通告質問 気になるQ&A

3期目の市長就任から3か月。最も力を込めて取り組み始めた事業は…

問 令和5年3月29日発行の広報いたこ情報版臨時号で、原市長は令和5年度主要事業として、7項目の事業を取り上げ紹介しているが、このうち特に力点を置いて取り組み始めた事業は何かお尋ねしたい。

答 庄司副市長

1 企業立地戦略室を設置。新たな雇用の創出と地域経済の活性化を目指す。今後、引き続き東関東自動車道水戸線の開通を見据えながら企業誘致を推進していく。

2 DX戦略室を設置。民間企業より派遣いただいた職員を委嘱し、今後はデジタル技術やデータ等を活用して市民生活をより豊かで便利なものに向上させるとともに、庁内の業務の効率化を図りながら、行政サービスの向上につなげる取り組みを推進していく。

その他にも、スポーツツーリズム推進のため、前川運動公園内へ人工芝サッカー場増設する取組、全国育樹祭の成功と機運醸成に向けた取り組み、安心安全に学べる教育環境を将来にわたって確保していくための学校適正化の取り組みに力を入れている。

これ以外の事業についても、誰もが健康で安心して暮らすことができる住みたいまち潮来の実現に向け、職員一丸となり、市民の皆様と一緒に活気あるまちづくりに取り組んでいきたい。

第72回水郷潮来あやめまつりについて

あやめまつり主催者としてまつりが平穩無事に終わるよう、日頃、安全確保に配慮されていると思うが、私なりの提案（嫁入り舟の実施時）

問 今年の人出はどうか？

答 大崎観光商工課長

あやめや嫁入り舟など、ご覧いただくお客様は多いように感じている。

再問 あやめ園内のお客様に「現金の入った財布に注意を」と呼びかけては？

答 大崎観光商工課長

すり被害を出さないために、行方警察署の警察官及び潮来・牛堀セーフティネットワーク、セーフティ・マイ・タウンの方々のご協力いただきながら巡視活動を行っている。

再問 前川にかかる橋の上に殺到するお客さん達の人数制限を、橋の点検を。

答 大崎観光商工課長

5年に一度、橋梁点検を行っている。

問 ろ舟の安全点検と、ろ舟利用者へのライフジャケット（救命胴衣）の着用徹底を。

答 大崎観光商工課長

舟の安全点検 スタッフが点検

をしている。舟に穴が開き水が入っていないか、なども確認しながら運航している。

ライフジャケット スタッフが乗船する方々一人一人に手渡ししている。その時点で着用してくださいという確認を取って安全確保に努めている。

統一地方選挙に合わせて3人の子育てに励むあるシングルマザーの様子が新聞紙上で紹介されていた。潮来市の場合に置き換えて質問

問 潮来市にはシングルマザーと呼ばれる人達は何人おられるか？

答 榊原市民福祉部長

現在、児童扶養手当の受給資格がある方は、191名。（令和5年5月1日現在）

シングルマザー	178名
シングルファザー	11名
父母以外の親族が養育	2名

問 シングルマザーに育てられている子供たちは何人おられるか？

答 榊原市民福祉部長

児童扶養手当の受給資格がある191名のうち対象年齢のお子さんの数は、258名。（令和5年5月1日現在）

※児童扶養手当の対象はひとり親家庭の0歳～18歳に達し最初の3月31日までにいるお子さんと、一定の障害がある場合は20歳の誕生日までのお子さん



いまいずみ としひろ
今泉 利拓

質問者



問 シングルマザーとその家族にどのような名目で年間どの位の金銭的支援がされているか？

答 榊原市民福祉部長

	ひと月(最大)	年間
対象児童1人の場合	4万4,140円	52万9,680円
2人の場合	5万4,560円	65万4,720円
3人の場合	6万0,810円	72万9,720円

※所得額が一定基準を超える場合は、手当額が減額または支給されない方もいる。

問 シングルマザーに行政から経済支援も大事だが、担当者としては、きめの細かい精神的支援役として対応することも必要ではと思うが。

答 実川子育て支援課長

子育て支援課には家庭相談員があり、子ども家庭総合支援拠点も昨年設置した。また、小さなお子さんには、かすみ保健福祉センターの保健師がいる。情報共有しながら、きめの細かい支援をしていきたい。

一般通告質問 気になるQ&A

**ボランティア活動に
対しての保険加入を！**

問 ボランティア加盟団体に対し市として保険加入することはできないか？

答 榊原市民福祉部長

社協では加盟団体に対しボランティア活動保険料の年間1人あたり350円のうち200円を助成している。他市町村における同様事例などを調査研究し、ボランティアの方々が安心して活動できる環境づくりに努めていきたい。

**子ども達を守る為に
不審者の学校侵入対策強化を！**

文部科学省は今年3月の戸田市の中学校で起きた事件を受け、各教育委員会等に対し学校侵入防止対策の強化について事

務連絡を発出した。

問 各学校で防犯対策上必要とされる施設に不備・改善点はないか伺う。

答 石神教育部長

各学校と連携を密に、建物等の特性や状況に合った対応を心掛けていく。引き続き定期的な安全点検を行いながら必要な対策を講じていく。

再問 日の出小・中学校から各保護者宛に届いたメール（学校敷地内で鳥の死骸やその一部が発見されました…）を踏まえた対策強化策は？

答 横田教育長

各学校の防犯カメラ等の整備要望については各校長と協議しながら順次進めている。今回のように突発的に起きた事案については早急に対応できるように年次計画あるいは順位制を変えても推し進めてまいりたい。

**市の発展の為に県と
の連携強化を！**

問 あやめまつりのPRとして6月1日に県庁へ表敬訪問した件だが、松田県議に連絡があったのが前日の夕方、その内容が同行いただけですかではなく、行きますという報告であった。事前に話ががあれば県庁内の主要な部署へアポイントを取り、市の為に案内することやサポートすることができたのに残念である。と県議は言っておられましたがこのような対応で潮来市の為になるのか伺う。

答 庄司副市長

報告が遅れたことは申し訳なく思っている。首相官邸へPRに行った際には、余裕を持ち調整したため松田県議にもご参加いただけたが、県庁PRは、知事の日程調整を先に進め、県議会開会前で県も県議も忙しい時

期になってしまったため、ご同行ではなくご報告とした。私自身も元県職員だが、同行はしていない。ご理解いただきたい。

再問 行方市職員そして各種団体や県職員の方々等、多くの方が松田県議事務所へ挨拶に来られている。潮来市は未だ挨拶に行っていないようだが、市民が望む県との連携の在り方をどのように考えているか。

答 庄司副市長

県との連携は今まで以上に進めてまいりたい。



質問者 ささき 木 徹



他にも「自治会について」質問しました。紙面の都合上、掲載できませんでした。

移住者から潮来はど
う見えるか？

令和5年第1回臨時会／
議案結果一覧・議案質疑

令和5年第2回定例会／
議案結果一覧・議案質疑

一般質問

委員会審査

提言書を提出しました／
紙の書類作成からデジタル化へ！

一般通告質問 気になるQ&A

流域治水対策について

問 治水対策全般における事前周知は

答 庄司副市長

令和4年度に区長回覧にて各世帯へ総合防災マップを配布、HPでは防災・緊急情報にデジタルハザードマップ、液状化ハザードマップを掲載して市民へ周知している。また、大雨災害発生などの危機が迫っている際は、防災無線、メルマガ、SNS等で配信しているため、皆さんに事前登録をお願いしている。

問 河川別の関係機関との連携調整は

答 庄司副市長

常陸利根川・霞ヶ浦・鰐川・北浦霞ヶ浦河川事務所など関係機関と治水対策や災害時の連携を図っている。

前川・夜越川・稲井川などの1級河川

霞ヶ浦河川事務所、茨城県河川課、潮来土木事務所と連携して治水対策を行っている。

その他、関係機関による情報伝達訓練や情報共有訓練も実施している。

問 河川の冠水浸水地域の平常時と災害時の対応は

答 庄司副市長

平常時 今いる場所や自宅が浸水想定区域なのか、避難所がどこなのかなど確認しておくことが重要となるため、防災マップやHPの活用を周知していく。

災害時 災害の状況に応じて避難情報を発信するとともに、逃げ遅れないよう関係機関と連携し対応していく。

問 河川水位の確認方法は

答 庄司副市長

国土交通省の「川の防災情報」で確認できる。
河川氾濫基準水位観測所は左のとおり

霞ヶ浦・北浦	白浜観測所・出島観測所
利根川下流部	横利根観測所
前川	潮来大橋観測所

河川の横断面図で氾濫注意が黄色、避難判断が赤、氾濫危険が紫で示している。気象庁のHP「キキクル」では、大雨による災害の危険度を5段階に色分けして地図上に表示して知らせている。

問 対策のための道の駅付近など前川に監視カメラを

答 高品総務課長補佐

関係機関等もあるため、今後研究・調査していきたい。

問 災害対策時の諸団体との連絡及び対応調整は

答 庄司副市長

諸団体との連絡 霞ヶ浦河川事務所、潮来土木事務所などは、災害対策時に連絡が取れる体制を構築している。

対応調整 災害が発生、または発生のおそれがある場合は、関係団体に連絡するとともに、災害対策本部を設置し、速やかな初動対応や災害に伴い必要となる情報収集、伝達、応急対応を確実に実行する。

問 停電時の市の対応と市民が正確な情報を得るには

答 庄司副市長

停電時の対応 停電の状況を聞き取り、東京電力パワーグリッドトへ状況を報告。
市民が正確な情報を得るには東京電力パワーグリッドの公式サイトで確認できる。TEPCO速報アプリを利用すると、登録した地域で発生した情報をすぐに確認できる。

TEPCO速報



▲App Store



▲Google Play

問 マイ・タイムラインの今後の取組は

答 庄司副市長

茨城県と連携し、洪水浸水想



いいだ 飯田 幸弘

質問者



定区域、土砂災害警戒区域に住む皆さんを対象に、「我が家のタイムライン」を回覧で配布し、各家庭で作成していただくよう取り組む。また、自主防災組織リーダー研修会の中でもマイ・タイムラインを実際に作成していただく予定。防災訓練では、昨年度に引き続きマイ・タイムラインのブースを設け、作成のサポートをしていく。今後も継続して啓発に努める。
※マイ・タイムラインは避難行動計画

問 災害時に逃げ遅れの無い対応は

答 庄司副市長

平常時からハザードマップを確認して危険箇所や避難経路などを確認し、マイ・タイムラインを作成することが大事。市としても、防災無線、メルマガ等により避難情報や避難所情報を配信して逃げ遅れゼロを目指す。

他にも「市の交通安全対策について」「学校校務支援システム整備について」質問しました。

紙面の都合上、掲載できませんでした。

※TEPCO速報は東京電力ホールディングス㈱の提供です

一般通告質問 気になるQ&A

職員がより健康的に
働き易い市役所を！

問 時間外労働時間の月平均は？

答 庄司副市長

職員数240名、時間外申請は月平均8時間51分となる。

問 最も多い職員の時間外労働時間はどのくらいか？

答 庄司副市長

年間795時間、月平均66時間15分となる。

問 残業時間削減のための方策はあるか？

答 庄司副市長

働き方改革の一環として原則毎週水曜日と金曜日にノー残業デーを実施し、特に8月と11月を茨城県と同様に働き方改革推進期間として重点的に取り組んでいる。

また、業務量を維持しつつ残

業を削減するためには、業務の効率化が欠かせない。仕事の進め方を再確認し、業務のムリ・ムラ・ムダを見分け、DXの導入やアウトソーシングなど事務改善を進め、残業時間の削減につなげていきたい。

ペイフォーサクセス
(PFS) 導入を！

問 「ペイフォーサクセス」(成果目標の達成度合いに応じて報酬を支払う委託形式)の導入実績はあるか？

答 小沼財政課長

現在、本市で実施している契約方式は、2つ。

仕様発注方式 仕様書を作成し、積算により予定価格を設定して発注

プロポーザル方式 目的に対する企画を提案してもらい内容を評価し、優れた提案を行ったものを選定

現在まで成果連動型民間委託契約方式の契約事例はない。しかしながら、他の自治体の過去の事例を参考するとともに、案件について活用できるか、メリット、デメリットや課題などを研究していきたい。

問 介護予防等効果が見込まれる分野で導入してはどうか？

答 小沼財政課長

関係各課と連携しながら事業の内容を詰めて、有効なものかどうかメリットデメリットを研究していきたい。

小中学校の相談体制
のさらなる充実を！

問 相談事案の中にヤングケア

ラーは含まれるか？

答 石神教育部長

現在のところは、含まれていない。

問 希望する日にスムーズに相談できるようスクールカウンセリング日数を月2回から増やしてはどうか？

答 石神教育部長

現時点においては、保護者、生徒からの全ての相談を受けているところである。

また、のびのびルームの指導員の方にもご協力をいただいている。今後、相談状況等に変化がある場合は、県など各方面と調整の上、検討していきたい。



質問者 和田 直子



他にも「防災無線の夕方のチャイムについて」質問しました。紙面の都合上、掲載できませんでした。

一般通告質問 気になるQ&A

防災対策について

問 地域コミュニティと各地区の自主防災組織。市の見解を伺う!!

答 庄司副市長

区の加入率が低下しているが、地域コミュニティは大切にしなければならぬ。区長会は自主防災組織の根幹となる組織であるためご協力をいただき、今後は防災訓練等の際に市民の方に少しでも自主防災の大切さを理解していただけるような取組ができればと考えている。

再問 地域コミュニティ活性化、区支援のために担当部署の設置、さらには防災関係の経験者の人材確保を!!

答 庄司副市長

行政としての支援が何よりも大切だと感じる。周辺市町村、各自治体の先進地等を研究していきたい。

本市の企業誘致及び地場産業の支援について

問 新たな工業用地計画の事業化（企業募集）時期を伺う!!

答 酒井企業立地戦略室長

想定している範囲での答弁と捉えていただきたい。工業用地計画が事業化され、全ての造成や引渡

しが完了するのは令和10年から11年を想定している。このため、企業募集の時期は、その後になるものと考えている。

問 地元産業の工業用地取得の相談は!!

答 酒井企業立地戦略室長

地元事業者様から工業用地を求めるご相談を幾つか受けている。2つの例として:

- 1 工場移転のため市街化区域内の工業用地を求めるケース
- 2 市街化調整区域内における既存の工場の敷地拡張に伴い工業用地を求めるケース

再問 工業用地の確保が難しい中で、地場産業支援の体制づくりを!!

答 酒井企業立地戦略室長

既存事業者様の事業継承という大きな課題を重く受け止め、どのように施策を繋げるかが重要。今後、市街化調整区域で敷地拡張等の課題に直面する事業者様が增加するものと想定している。開発許可制度や農地転用許可制度等の取扱いがセットになってくるため、所管の部署が一体となり、ワンストップ体制でご相談に応じていきたい。

問 須賀曲松下・稲井川地区計画の状況及び課題を伺う!!

答 酒井企業立地戦略室長

計画の状況 令和元年6月に

大型スーパーが立地して以降、令和4年4月に一般貨物運送事業者様の立地、本年3月にドラッグストアが創業を開始。これまで稲井川地区計画における区域の整備、開発及び保全の方針に基づき立地誘導を図るとともに、地元地権者の皆様で組織された須賀曲松下開発協議会と開発動向に関する情報共有に努め、対応してきた。

課題 区域内に約4・2haの未利用地があるため、地元協議会の皆様から早期に土地利用を図りたいとご意見をいただいた。引き続き稲井川地区計画の開発方針に基づき商業施設等の立地を誘導するとともに、地元協議会の皆様と連携しながら情報収集に努めていきたい。

再問 商業施設の誘致には直前道路の交通循環対策を!!

答 酒井企業立地戦略室長

道路交通量が商業圏として成り立つエリアなのか等も含めて地元協議会の皆様（地権者）のご意見などを参考に方針化に向け、整理していきたい。

本市の主要計画における道路・交通環境の取り組みについて

問 国道51号バイパスによって分断される延方地区の道路網をどのように見直すのか伺う。



いした ゆうじ
石田 裕二

質問者



答 庄司副市長
高速道路と国道51号バイパスの横断部では地域間の通行に配慮し、平面ではなく立体交差で道路構造は歩道付きで片側1車線の計2車線と現道よりも拡幅し、さらには横断部への利便性向上のために側道も整備することとしている。

再問 ベイシア周辺エリアの商業施設誘致、前川サッカースタジアム、道の駅いたこ、その他にも水郷バスターミナルハブ化構想、日本一の水路のまち計画等がある。土地利用と道路・交通網、しっかりと将来を見据えた計画づくりを!!

答 庄司副市長

土地利用等については、周辺にお住まいの方々のご意見、有識者のご意見、パブリックコメント、様々なご意見を聞きながら進めていきたい。

一般通告質問 気になるQ&A

市民ボランティア道路公園維持作業報償費の引上げについて

問 日の出地区の公園は市と区加入者の方で年間何度もボランティアで除草していただいている。公園など、誰が除草作業をして綺麗に保っているのかを知らない方が多い。その事を伝えるのも大事。また年々ボランティアに参加される方が少なくなっていくが市としての対策は？

答 松崎都市建設課長補佐

地域の方々のご協力をいただき、市民協働により地域を綺麗にしていきたい。また、区に未加入の方に対して広報などで市からお知らせしていきたい。

問 平成11年から対応している報償費500円を引き上げては？

答 庄司副市長

ボランティアの際のお茶代として報償費をお支払いしている。報償費の引上げについては、お茶代として賄えていると思われる。また、鹿行5市においても引上げはしていないことから、当市でも現時点では現状維持でお願いしたい。今後も、昨今の急激な物価上昇や近隣市町村の動向を踏まえ、研究していきたい。ご理解いただきたい。

問 平成11年から比べ物価は高騰している。ボランティアで使用する草刈機の燃料代、本体などの経費は上がっている。ボランティア後のお弁当やお茶は500円では買えない。不足分を区の予算で賄っているのが現状。ボランティアに係る経費を報償費とは別に、消耗費として補助しては？

答 松崎都市建設課長補佐

本年度はご協力いただいている区長から聞き取り調査をして、まずは作業実態の把握に努めたい。

水辺スポーツの活性化とマナーアップについて

問 水辺スポーツは、ある意味潮来市の特権。水上スキーの全国大会が潮来で開催できれば、かなりの人数が潮来市に来る。そこで法政大学水上スキー部が毎年、潮来に夏期合宿に来られているが、今まで交流を持ってきたか？

答 石神教育部長

これまでも大会やイベントにご協力いただいている。昨年開催した全国市町村交流レガッタでも、ボートホルダーや水上警備など大会運営にご協力いただいた。

問 市外の方が釣りやジェットスキー等のスポーツを行った際のごみ等のマナーについて市民の方からクレームがある。釣り大会やジェットスキーの免許証の講習会、大会等でマナーアップについてお願いしては？

答 石神教育部長

これまでも様々な大会を通じて安全航行などマナーについてお願いや周知を行ってきた。また、北斎公園や桟橋を使用する場合において、公園の使用許可申請者には、清掃等を行っていただいている。しかし、それ以外の一部利用者にごみのポイ捨て等が見受けられる。そのような中、マナーアップの働きかけの場として、船舶免許の講習会や市内大会等での啓発は有効な手法と考える。主催者と問題を共有し、チラシ配布などのご協力をいただきながら、マナーアップを図っていきたい。

問 潮来市は村田基さんを筆頭に有名なバスプロや釣りに関するYouTuberの方が沢山いる。その方達にSNSを通してごみのポイ捨て撲滅について発信していただいたり、選手、応援の方々にもSNSを通して、マナーアップの啓発をお願いしては？

答 吉川生涯学習課長

関係機関と連携しながら調査・研究をしていきたい。

努力義務になった自転車ヘルメットの補助を！

問 ヘルメット未着用致死率は、着用の場合と比較すると約2.3倍。頭部を守ることが重要なため、市内の高校生までの児童生徒と65歳以上の高齢者にヘルメット購入の補助をしては？

答 庄司副市長

現時点では鹿行各市では補助がない状況だが、今後は補助を行っている自治体があれば、その実績等を踏まえて研究していきたい。

問 免許を返納された方にヘルメット購入の補助をしてはいいですか？

答 高品総務課長補佐

今後、高齢福祉課と連携し、近隣自治体の状況を踏まえながら研究していきたい。



質問者 阿部 けいすけ 慶介



移住者から潮来はどうか見えるか？

令和5年第1回臨時会／議案結果一覧・議案質疑

令和5年第2回定例会／議案結果一覧・議案質疑

一般質問

委員会審査

提言書を提出しました／紙の書類作成からデジタル化へ！

委員会審査

6/13
(火)

教育福祉経済委員会

付託された1件の補正予算を審査しました。



主な質疑

議案第23号 令和5年度潮来市一般会計補正予算（第4号）〔所管科目〕

農林水産業費

大型モニター及び関連機器一式 159万5千円

問 内容の説明をしてほしい。

答 第46回全国育樹祭のPR活動として、市内公民館・図書館にモニターを設置する。その5台分の金額となる。委託料でPR動画を作成し、その動画を流す予定。

所管に関する質問

問 ボランティア団体に所属している方々が高齢化しているようだが、活動の維持についてどのように考えているか？また、どのようなボランティア団体があるか等を市民の皆さんに周知するなど考えているか？

答 今後の活動については、出来る限り協力していきたい。周知の件については、インタビュー記事等で紹介し、周知していくことを協議した。また、社会福祉協議会に登録しているため、そちらとも連携をとりながら対応していきたい。

6/12
(月)

総務建設委員会

付託された1件の補正予算、1件の条例改正を審査しました。



主な質疑

議案第23号 令和5年度潮来市一般会計補正予算（第4号）〔所管科目〕

土木費

道路改良工事 3,889万2千円

問 具体的に説明願います。

答 予定路線は、2路線。1路線は、浜丁通りの3丁目会館付近の市道の舗装排水整備。もう1路線は、ホームセンターからコスモス畑までの市道、その先の農機具店から西へ約300m～400mの舗装修繕整備となる。

所管に関する質問

問 6/2（金）の大雨の被害はあったか？また、人的被害は出た？

答 大規模な被害ではないが、土砂崩れ4件、冠水12件、法面の崩れ4件、道路の陥没・土砂の流出被害など細かいものを併せて、33件の被害があった。人的被害はなかった。

問 冠水被害が起きた地域はどこか？

答 ・洲崎の国道51号線交差点周辺
・国道51号線ララール付近の隧道
・夜越川上流部
・須賀地区JR高架下稲井川上流
・永山地区市原排水樋管周辺
・徳島地区第二排水樋管付近 など

委員会での結果を議会最終日に各委員長が報告しました

令和 5年 6月26日

潮来市長 原 浩道 様

潮来市議会議長 箕輪 昇
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
委員長 薄井 征記

提 言 書

新型コロナウイルス感染症については、市議会として、令和2年5月29日に特別委員会を設置し、市民の声に耳を傾け、市の対策等について確認、検証を行い、提言書の提出等を行ってきました。

新型コロナウイルス感染症が、本年5月8日より「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」になり、コロナ感染症対策の基本的対処方針が廃止となったことから、6月16日本議会において「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の報告書」の提出を行い、これまでのコロナ感染症にかかる市議会での検討・協議について統括し、今後起こりうる新たな感染症に備えるため、下記の事項を提言いたします。

記

1. 地域経済の確保について
2. 教育、福祉現場の対応について
3. ワクチン接種事業について
4. 医療機関等との連携強化について
5. ICT、DXの活用について
6. 部署間の連携について



6月26日（月）に箕輪 昇 議長、小峰 進 副議長、薄井 征記 委員長、兼平 直紀 副委員長、飯島 康弘 委員より市長へ提言書を提出しました。



潮来市議会では、今年度よりタブレットを導入しました。資料などを簡単に共有できるようになり、紙での印刷が減ることにより環境にも配慮できるようになります。ペーパーレス化を目指して取り組みます！

紙の書類作成から
デジタル化へ！

移住者から潮来はど
う見えるか？

令和5年第1回臨時会／
議案結果一覧・議案質疑

令和5年第2回定例会／
議案結果一覧・議案質疑

一般質問

委員会審査

提言書を提出しました／
紙の書類作成からデジタル化へ！



NEXT

次の定例会は

9月5日火

開会予定

会期日程は、ホームページをご覧ください。

傍聴してみませんか？

市議会では、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されています。

議員の活動状況や市政の内容を知るためにも、ぜひお越しください。

開催日当日、2階総務課で受付しています。

※基本的な感染症対策にご協力をお願いいたします。

動画でみる！ 市議会

あなたの住むまちで何が話し合われているのか、気になりますか？
会議の様子をライブ配信（生中継）・録画配信しています。スマートフォンやタブレットからでも視聴いただけます。ホームページからアクセスしてください。



▲動画サイト



自治功労者表彰

この度、全国市議会議長会・茨城県市議会議長会から藤崎 忠徳 議員が表彰規定に基づく20年の特別表彰、田崎 清 議員が15年表彰、茨城県市議会議長会から飯島 康弘 議員が8年の表彰を受けられました。おめでとうございます。



藤崎 議員

箕輪 議長

田崎 議員

飯島 議員



▲全国市議会議長会からの表彰

▲茨城県市議会議長会からの表彰

議会広報編集委員会

委員長		副委員長		委員	
阿部 慶介	志村 一	藤崎 忠徳	飯島 康弘	石田 裕二	佐々木 徹

今回広報編集委員会では、「移住者から潮来はどう見えるか？」をテーマに、潮来市に移住された方に率直な意見を聞く機会をいただきました。移住定住の促進を図る観点から大変参考になりました。

また、コロナの影響を受け休止していた各種イベントや地域の祭礼なども再開されているところが増えており、早く以前の活気と賑わいが戻ることを願っています。

今後も議会だより「みらい」を多くの皆様に読んでいただける様、広報編集委員一同取り組んでいきますので宜しくお願いします。

編集委員 藤崎忠徳

編集後記 ……